平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名　株式会社ミマキエンジニアリング　　上場取引所　大
コード番号　6638　URL　http://www.mimaki.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 野口　幹夫
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長　(氏名) 小林　修　TEL 0268-64-2281

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日　配当支払開始予定日　平成23年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	13,216	2.8	328	△34.0	408	136.1	307	―
23年3月期第2四半期	12,852	17.7	497	―	173	―	24	―

(注) 包括利益　24年3月期第2四半期　△42百万円　(―%)　23年3月期第2四半期　△258百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4,608.23	―
23年3月期第2四半期	371.82	370.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	23,741	6,132	25.7
23年3月期	22,355	6,221	27.7

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　6,096百万円　23年3月期　6,185百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	700.00	―	700.00	1,400.00
24年3月期	―	700.00			
24年3月期(予想)			―	700.00	1,400.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	3.4	207	△70.4	270	△23.2	297	106.0	4,451.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	69,600 株	23年3月期	69,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,884 株	23年3月期	2,884 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	66,716 株	23年3月期2Q	66,611 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における世界経済は、欧州における一部諸国の深刻な信用不安に止まらず、米国の財政問題による国債の格下げなどの新たな問題が顕在化し、東日本大震災の影響を大きく受けている日本を含め多くの先進国が不安を抱えたままの推移となりました。

このような状況の中、当社グループは“ユーザー視点で取組む”をスローガンに掲げ、お客様のオンデマンド・ビジネスをサポートするための施策を積極的に展開いたしました。

具体的施策としましては、SG市場向けでは、主力のエントリーモデルから高速・高画質の上位機種までのラインナップによる拡販に努め、IP市場向けでは、UV硬化インクを使用した製品のラインナップを充実させて、お客様の多様なニーズに応え得る商品の販売に努める等、インクジェットプリンタとカッティングプロッタによるオンデマンド生産の提案、推進を継続いたしました。

その結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は132億16百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は3億28百万円（同34.0%減）となりましたが、為替予約等による為替差益が発生したこと等により、経常利益は4億8百万円（同136.1%増）、四半期純利益は3億7百万円（同1,141.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、従来「その他」に区分しておりましたブラジルの現地法人の事業活動については、量的な重要性が増したため、当第２四半期連結会計期間より区分表示を「中南米」に変更しており、以下の前年同四半期比較については、変更後の報告セグメントの区分に基づき行っております。

（日本）

日本におきましては、10ヶ所の営業拠点による日本国内販売とアジア・パシフィック地域（一部を除く）向けの販売を展開しております。東日本大震災後の回復の兆しも見られ始めてはいるものの、長引く景気悪化等の影響で日本国内向けの低迷が続きました。その結果、外部顧客に対する売上高は59億83百万円（前年同期比7.9%減）、営業利益は1億52百万円（同64.2%減）となりました。

（北米）

北米におきましては、販売子会社MIMAKI USA,INC.のアトランタ本社コールセンターと、４つの拠点を中心とした保守サービス要員の配置により、充実した販売・サービス体制での展開を行っております。主力のアメリカ国内において、著しい円高ドル安の影響を受けて売上高が大きく低迷しました。その結果、売上高は15億87百万円（同11.7%減）、営業利益は17百万円（同78.6%減）となりました。

（欧州）

欧州におきましては、地域各国への販売を行う子会社MIMAKI EUROPE B.V.とドイツにおける販売子会社Mimaki-nbn GmbHによって展開しております。SG市場向けにおいて、主力のエントリーモデルを中心とした製品本体に加え、インクでも販売推進に努めた結果、売上高を順調に確保いたしました。その結果、売上高は44億34百万円（同9.0%増）、営業利益は5百万円（同93.4%減）となりました。

（アジア）

アジアにおきましては、部品調達、インク組立及び台湾での製品販売を行う子会社台湾御牧股份有限公司、インクを中心に当社グループ製品を製造する中国の御牧噴墨打印科技（浙江）有限公司、中国での製品販売を行う上海御牧貿易有限公司等の体制で展開し、製造・販売ともに注力いたしました。その結果、売上高は5億88百万円（同251.2%増）、営業損失は12百万円（前年同期は営業損失1億1百万円）となりました。

（中南米）

中南米におきましては、ブラジルにおける販売子会社MIMAKI BRASIL COMERCIO E IMPORTACAO LTDAにおいて、販売体制の整備と強化に努めました。その結果、売上高は6億21百万円（前年同期比90.3%増）、営業利益は37百万円（前年同期は営業損失9百万円）となりました。

当第２四半期連結累計期間における機種群別の売上は次のとおりであります。

［機種群別売上高］

	売上高（百万円）	構成比率（%）	対前年同期増減率（%）
ＳＧ市場向け	8,509	64.4	1.3
ＩＰ市場向け	2,661	20.1	3.3
ＴＡ市場向け	798	6.1	△1.6
その他	1,246	9.4	17.4
合計	13,216	100.0	2.8

［品目別売上高］

	売上高（百万円）	構成比率（%）	対前年同期増減率（%）
製　品　本　体	6,662	50.4	△1.0
イ　　ン　　ク	4,461	33.8	3.3
そ　　の　　他	2,092	15.8	15.9
合　　計	13,216	100.0	2.8

（SG市場向け）

既存製品を中心に拡販に努めた結果、製品本体、インク等消耗品のいずれも堅調な推移となりましたが、地域別には、好調な推移を続けた新興国や欧州地域、震災の影響を受けて低迷した日本国内が混在する等の結果となったため、売上高全体の伸長は小幅なものに止まりました。その結果、売上高は85億9百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

（IP市場向け）

LED-UV方式による省電力や環境対応に優れたUV硬化インクを使用するインクジェットプリンタの中でエントリーモデルを中心とした製品本体は前年同期並みの推移に止まったものの、インク等消耗品の増加によって支えられ、売上高全体は伸長しました。その結果、売上高は26億61百万円（同3.3%増）となりました。

（TA市場向け）

高速化、低ランニングコスト化を実現したデジタル捺染インクジェットプリンタTx400-1800D、伸縮素材の安定搬送を実現する機能を持ったTx400-1800B等の既存製品に加えて、平成23年８月には、アパレル用型紙カッティングプロッタAPC-130の発売を開始し、捺染ビジネスへの提案の幅を広げて拡販に努めましたが、売上高は7億98百万円（同1.6%減）となりました。

（２）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成23年８月９日に公表いたしました業績予想を平成23年10月31日付で修正しております。詳細につきましては、平成23年10月31日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,597,319	3,848,704
受取手形及び売掛金	4,894,663	4,872,186
商品及び製品	5,259,716	5,111,461
仕掛品	341,737	513,792
原材料及び貯蔵品	1,418,894	1,351,119
繰延税金資産	266,872	324,466
その他	576,595	1,089,071
貸倒引当金	△124,569	△128,293
流動資産合計	15,231,230	16,982,508
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,021,775	2,920,455
土地	1,304,269	1,304,269
その他（純額）	1,408,516	1,272,359
有形固定資産合計	5,734,562	5,497,085
無形固定資産		
のれん	27,566	－
その他	296,418	274,408
無形固定資産合計	323,984	274,408
投資その他の資産		
繰延税金資産	300,131	271,414
その他	815,901	752,239
貸倒引当金	△50,295	△36,191
投資その他の資産合計	1,065,737	987,463
固定資産合計	7,124,284	6,758,958
資産合計	22,355,514	23,741,466

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,442,470	5,021,836
短期借入金	4,941,300	6,091,300
1年内返済予定の長期借入金	955,540	923,760
未払法人税等	40,888	211,388
賞与引当金	317,362	367,141
役員賞与引当金	－	7,602
製品保証引当金	172,405	185,158
その他	2,133,756	2,214,991
流動負債合計	13,003,723	15,023,177
固定負債		
長期借入金	2,367,184	1,877,594
退職給付引当金	327,996	322,009
資産除去債務	49,209	49,241
その他	386,308	337,398
固定負債合計	3,130,698	2,586,243
負債合計	16,134,421	17,609,420
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,015,168	2,015,168
資本剰余金	1,905,129	1,905,129
利益剰余金	3,136,945	3,397,687
自己株式	△192,906	△192,906
株主資本合計	6,864,336	7,125,078
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,072	△8,375
為替換算調整勘定	△672,303	△1,019,788
その他の包括利益累計額合計	△678,376	△1,028,164
新株予約権	35,131	35,131
純資産合計	6,221,092	6,132,045
負債純資産合計	22,355,514	23,741,466

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	12,852,057	13,216,504
売上原価	7,428,101	7,598,323
売上総利益	5,423,955	5,618,181
販売費及び一般管理費	4,926,527	5,290,112
営業利益	497,427	328,069
営業外収益		
受取利息	2,759	6,110
受取配当金	3,578	1,273
為替差益	－	141,966
その他	20,582	18,053
営業外収益合計	26,919	167,404
営業外費用		
支払利息	44,105	42,875
売上割引	27,581	25,313
為替差損	237,352	－
持分法による投資損失	32,530	15,507
その他	9,724	3,126
営業外費用合計	351,295	86,822
経常利益	173,051	408,651
特別利益		
固定資産売却益	9,095	24,417
貸倒引当金戻入額	41,301	－
退職給付制度改定益	－	64,193
特別利益合計	50,397	88,610
特別損失		
固定資産売却損	97	355
固定資産除却損	1,580	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	58,312	－
特別損失合計	59,990	355
税金等調整前四半期純利益	163,458	496,906
法人税、住民税及び事業税	27,223	217,489
法人税等調整額	111,467	△28,025
法人税等合計	138,691	189,464
少数株主損益調整前四半期純利益	24,767	307,442
四半期純利益	24,767	307,442

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	24,767	307,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,471	△2,303
為替換算調整勘定	△264,595	△340,357
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,434	△7,128
その他の包括利益合計	△283,500	△349,788
四半期包括利益	△258,733	△42,345
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△258,733	△42,345

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。